

平成28年度

「言語聴覚の日」イベント報告



三重県

三重県言語聴覚士会では平成28年9月22日（木）、イオンモール鈴鹿にて理学療法士会主催のもと、作業療法士会と共に三士会合同でイベントを開催しました。当イベントは平成14年から継続しており、『ケガや病気を予防して健康寿命を延ばそう』をテーマに、介護予防やリハビリテーションに関する知識を伝達し、県民の皆様に貢献することを目的としています。

言語聴覚士会のブースは7名のスタッフで運営し、脳トレ体験・キッズリハ体験・相談コーナーを行いました。脳トレ体験では家族連れでの参加が多く、脳年齢を算出することで結果に一喜一憂し、楽しみながら体験して頂くことができました。キッズリハ体験では工作を行い、スタッフの説明を熱心に聞きながら作成し、完成した作品に喜ぶ姿が印象的でした。相談コーナーではお子さんの発達に関する疑問や、在宅介護を行う家族からの質問等、幅広い内容の相談に対応させて頂きました。

今回のイベントで言語聴覚士の認知度調査を行った結果、半数以上の方から”知っている”と回答を頂き、認知度の向上を実感することができました。

しかし中には「聞いたことはあるけれど、どのような仕事なのかはわからない」という方も多く、今後はより多くの方々に言語聴覚士の役割を知って頂けるように、啓発活動を続けていく必要性を感じました。

